

会 社 概 況



TECHNOLOGY FOR THE FUTURE



 明成化学工業株式会社

3

新素材・新技術・新生活
3つの視点でこれからの化学を支えます。

Quality

「よりよい助剤による、
よりよい加工」の提供。
これが企業ポリシーです。

創りだすのは人間です。高品質を追求する明成化学工業では、最新のマシン、システムを構築し、またコンピュータを活用するなど、先進設備を導入しているのはもちろんですが、使うのは人間。知恵とシステムの調和共存がなければ、良いもの、確かなもの、望まれるものは生まれません。そして、その望まれるものを実現するには実際、広範囲な調査・研究・開発が必要です。絶えず欲望を持ち、それをクリアしていく努力。そのために製造環境の改善にとことんこだわります。経

験豊かなノウハウを駆使し、厳しいチェックの繰り返しと安定した高品質を創りだすことのできる気持ち良い環境。ますます高度化・複雑化する社会においても応えられる助剤・加工剤は人と自然を大切に考えることからこそ生まれるのです。社会に役立つことを考えて、邁進する明成化学工業。高品質商品への期待を一身に受けていることを熟知し、その期待に日々お応えしています。

最高を追求する知的生産プロセス。
ヒトのやる気が原動力です。



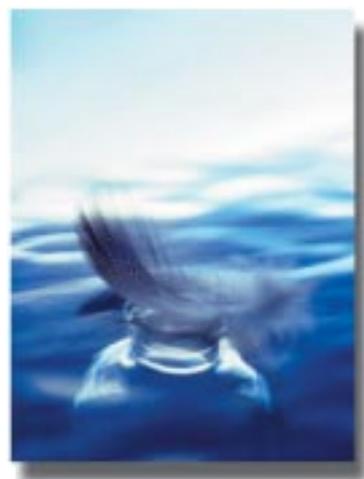
Creative Mind

「より新しいもの、
優れたもの」の誕生。
それは創造心の結果です。

明成化学工業が日夜努力を重ねる研究・開発はまさに日進月歩のスピードで躍進する先端テクノロジーの一領域。人間はさまざまな世界に著しい進化をもたらしながら暮らしてきました。特にテクノロジー、サイエンスといった分野における進歩はめざましく、いま現在も刻々とその限界を広げています。常に時代に通じるもの、次代を担うものを創りだすこと。ここに私たちのテーマがあり、展望があるのです。そのために必要なもの。それはまず何事にも束縛されない自由な発想であ

り、既成事実を疑うことから始まる独創性です。先入観に左右されない創造力こそは未知を既知に、不可能を可能にする何よりの原動力。創造性あふれる人材を重視し、その育成に努めることから、より新しいもの、優れたものが生みだされるのです。明日を支えるのは、豊かなクリエイティブマインドを持つ無限のマンパワー。明成化学工業はそう考えています。

創造性こそは無限のマンパワー。
常にクリエイティブマインドで前進します。



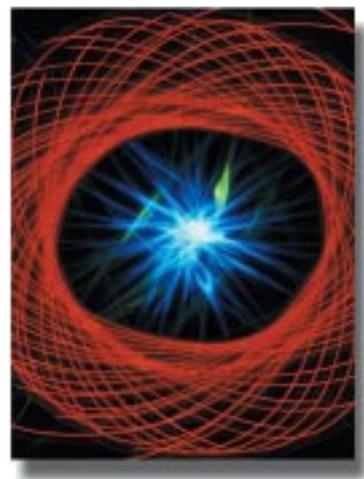
Technology

「ハイテクノロジーの力」を
各分野で発揮
これから、さらに広がります。

「生活をより豊かなものに」という願いのもと、明成化学工業は高分子化学のテクノロジーと研究・開発・生産の一貫したシステムまでを着実に培ってきました。主力の繊維用助剤・加工剤が繊維・織物分野において多大な用途を占め続けているのは、その成果のひとつ。現在では独自に開発した「アルコックス®」樹脂を筆頭に、あらゆる分野でハイテクノロジーのチカラを発揮しています。その範囲は製紙、セラミックス、金属といった工業分野から、印刷、薬剤・医療、食品、洗剤

等の日用品といった身近な分野にまでいたる幅広さ。これからの化学工業・ファインケミカルズ分野でも、高度なハイポリマー技術とノウハウが脚光を浴びています。長年の経験と実績をベースに、時代の、そして市場の多彩なニーズに即応しつつ、活躍の分野を開拓する明成化学工業。先進の未来へ向かってさらなるステップアップを目指しています。

高度な技術力と確かな組織力。
産業・工業界にますます幅広く展開します。





絶えず前向き。
未来を見つめた快適生産拠点。



三重県津市にある明成化学工業の生産拠点。優れた研究・開発力に付加価値を与えるだけの設備を備え、未来のニーズに応えます。先を考えた津工場。製造キャパシティの増加を可能にするだけでなく、恵まれた環境さえも提供しています。これから求められる働く最適空間—そう言っても過言でないでしょう。

ごあいさつ



明成化学工業株式会社
代表取締役社長
貴志 吉延

繊維用染色加工剤の工業化から始まった当社も早50余年。この間、繊維工業界のみならず製紙工業、洗剤工業、プラスチック工業界にも、蓄積した技術と感性を生かし貢献してきました。また近年、明成化学工業で独自に開発した“アルコックス”においては、人体に対して安全性がきわめて高い多機能水溶性プラスチックとして、農林・水産分野や環境関係分野など多方面にも大変好評を得ています。独自の先進的な技術を基盤に異業種分野との交流も積極的に行い、着実にその輪を拡げる明成化学工業。人においても、暮らしにおいても、そして社会に対しても「クオリティ・オブ・ライフ」を追求してやみません。